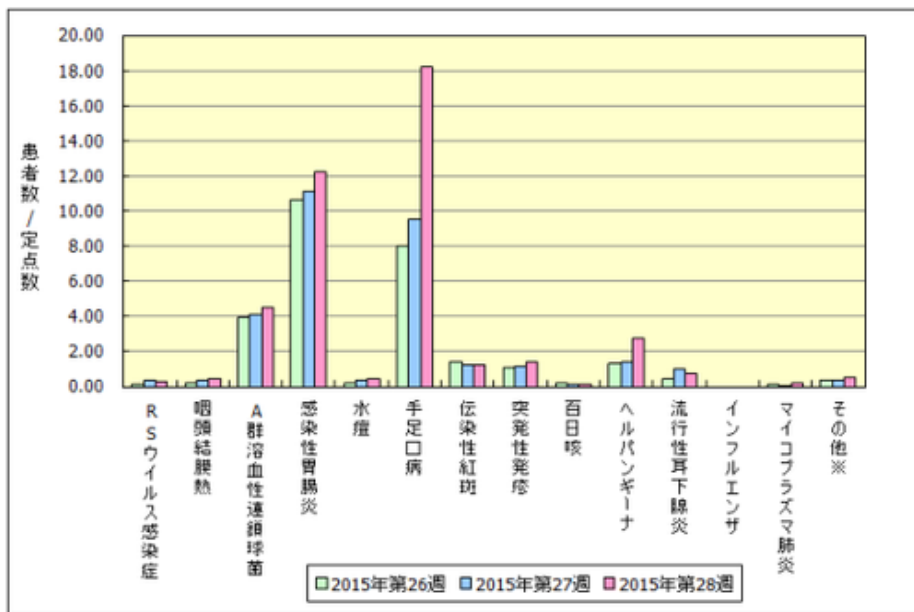


第28週(7月6日～7月12日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

- 手足口病が、定点あたり18.2人と前週の9.5人より倍増し、警報レベルが続いています。施設から集団発生の報告も入っています。
- また、ヘルパンギーナも、定点あたり2.8人と前週の1.4人より倍増し、注意報レベル(定点あたり3.0人)に近づいています。
- 経口、飛沫、接触感染のため、手洗い、うがいの励行と、タオル等共有の禁止を徹底しましょう。
- また、症状が治った後も、3～4週間は、ウイルスが便に排出されますので、注意しましょう。
- 感染性胃腸炎は、定点あたり12.3人と増加しています。
- 嘔吐物や下痢便の処理は次亜塩素酸ナトリウムを使用し、適切に処理しましょう。
- 伝染性紅斑は、定点あたり1.2人と横ばいですが、警報レベルが続いています。



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第28週疾患毎発生状況グラフ

	2015年 第23週	2015年 第24週	2015年 第25週	2015年 第26週	2015年 第27週	2015年 第28週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	1	1	1	2	5	4	130
咽頭結膜熱	13	10	11	3	5	6	147
A群溶血性連鎖球菌	64	70	60	55	58	63	1697
感染性胃腸炎	149	163	153	149	156	172	4625
水痘	24	8	13	3	5	6	404
手足口病	15	24	54	112	133	255	642
伝染性紅斑	20	20	15	19	17	17	490
突発性発疹	6	16	15	15	16	20	251
百日咳	5	3	2	3	2	2	51
ヘルパンギーナ	8	13	6	18	20	39	108
流行性耳下腺炎	5	4	6	6	14	11	213
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	3501
マイコプラズマ肺炎	1	0	2	2	1	3	32
その他※	0	6	1	5	5	7	66

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第28週疾患毎発生状況表

第28週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギルバ(ヘルパン)	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	2	0	0	4	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	0	0	10	0	19	0	4	0	3	0	0	0	1
1歳	0	0	2	15	1	62	1	11	0	14	0	0	0	3
2歳	0	0	2	16	0	63	3	2	0	7	1	0	0	1
3歳	0	4	5	19	0	43	2	0	0	5	1	0	1	1
4歳	1	1	5	14	0	33	5	0	0	0	2	0	0	0
5歳	0	0	11	25	1	13	2	0	0	4	3	0	1	0
6歳	0	0	6	13	0	10	1	0	0	4	2	0	0	0
7歳	0	0	9	12	3	1	2	0	0	1	0	0	0	0
8歳	0	0	6	11	0	7	1	0	0	0	1	0	0	1
9歳	0	0	12	7	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
10～14歳	0	1	4	14	1	1	0	0	2	0	1	0	1	0
10～12歳											0			
13～14歳											0			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	6	63	172	6	255	17	20	2	39	11	0	3	7

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第28週年齢別発生状況表